

高等学校 令和7年度

教科 数学 科目 数学Ⅰ

教 科： 数学 科 目： 数学Ⅰ

単位数： 3 単位

対象学年組：第 1 学年 1 組～ 6 組

教科担当者：光山・長田・大竹

使用教科書：（最新 数学Ⅰ（数研出版）

教科 数学 の目標：

【知識及び技能】数学における基本的な概念や原理・法則を体系的に理解する。

【思考力、判断力、表現力等】数学的な表現を用いて事象を簡潔・明瞭・的確に表現する力を養う。

【学びに向かう力、人間性等】数学のよさを認識し数学を活用しようとする態度や創造性の基礎を養う。

科目 数学Ⅰ の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
数と式、図形と計量、2次関数及びデータの分析について理解させ、基礎的な知識の習得と技能の習熟を図り、事象を数学的に考察する能力を培い、数学のよさを認識できるようにするとともに、それらを活用する態度を育てる。	数や式を多面的にみたり目的に応じて適切に変形する力、図形の性質や計量について論理的に考察し表現する力、事象を的確に表現してその特徴を表す力、グラフを相互に関連付けて考察する力、社会の事象などから設定した問題について、データの散らばりなどに着目し、適切な手法を選択して分析を行い、解決の過程や結果を批判的に考察し判断したりする力を養う。	数学のよさを認識し数学を活用しようとする態度、粘り強く考え数学的論拠に基づいて判断しようとする態度、問題解決の過程を振り返って考察を深めたり、評価・改善したりしようとする態度や創造性の基礎を養う。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
1 学 期	A 単元 展開、因数分解 【知識及び技能】 式を展開することができる。公式を用いて因数分解ができる。 【思考力、判断力、表現力等】 分配法則を用いれば必ずできることを理解できる。 【学びに向かう力、人間性等】 お互いに学び合うことができる。	・指導事項 展開・因数分解の公式 ・教材 教科書・副教材・プリント ・一人1台端末の活用 等 ICT機器を利用して図示する	【知識及び技能】 ・式を展開することができる、公式を用いて因数分解ができています。 【思考力、判断力、表現力等】 ・分配法則を用いれば必ずできることを理解できています。	○	○		10
	B 単元 平方根 【知識及び技能】 平方根の計算、分母の有理化ができる。 【思考力、判断力、表現力等】 正しく分母の有理化ができる。 【学びに向かう力、人間性等】 お互いに学び合うことができる。	・指導事項 展開・因数分解の公式 ・教材 教科書・副教材・プリント ・一人1台端末の活用 等 ICT機器を利用して図示する	【知識及び技能】 ・平方根の計算、分母の有理化ができています。 【学びに向かう力、人間性等】 ・平方根の計算、分母の有理化をしようとしている。	○		○	10
	定期考査			○	○		1
	C 単元 一次不等式 【知識及び技能】 一次不等式が解ける。 【思考力、判断力、表現力等】 一次不等式で数量関係を表せる。 【学びに向かう力、人間性等】 質問や、お互いに学び合うことができる。	・指導事項 展開・因数分解の公式 ・教材 教科書・副教材・プリント ・一人1台端末の活用 等 ICT機器を利用して図示する	【知識及び技能】 ・一次不等式が解けている。 【思考力、判断力、表現力等】 ・一次不等式で数量関係を表すことができます。	○	○		10
	D 単元 二次関数 【知識及び技能】 平方完成ができる。 【思考力、判断力、表現力等】 グラフを利用して問題が解ける。 【学びに向かう力、人間性等】 質問や、お互いに学び合うことができる。	・指導事項 展開・因数分解の公式 ・教材 教科書・副教材・プリント ・一人1台端末の活用 等 ICT機器を利用して図示する	【知識及び技能】 ・平方完成ができています。 【学びに向かう力、人間性等】 ・平方完成しようとしている。	○		○	10
	定期考査			○	○		1
2 学 期	A 単元 二次関数のグラフ 【知識及び技能】 グラフの平行移動ができる。 【思考力、判断力、表現力等】 二次関数のグラフが描ける。 【学びに向かう力、人間性等】 質問や、お互いに学び合うことができる。	・指導事項 展開・因数分解の公式 ・教材 教科書・副教材・プリント ・一人1台端末の活用 等 ICT機器を利用して図示する	【知識及び技能】 ・グラフの平行移動ができています。 【思考力、判断力、表現力等】 ・二次関数のグラフが描くことができます。	○	○		10
	B 単元 二次方程式 【知識及び技能】 二次方程式が解ける。 【思考力、判断力、表現力等】 グラフとx軸との交点を求められる。 【学びに向かう力、人間性等】 質問や、お互いに学び合うことができる。	・指導事項 展開・因数分解の公式 ・教材 教科書・副教材・プリント ・一人1台端末の活用 等 ICT機器を利用して図示する	【知識及び技能】 ・二次方程式が解けている。 【学びに向かう力、人間性等】 ・二次方程式を解こうとしている。	○		○	10
	定期考査			○	○		1
	C 単元 二次不等式 【知識及び技能】 二次不等式が解ける。 【思考力、判断力、表現力等】 二次関数のグラフを利用できる。 【学びに向かう力、人間性等】 質問や、お互いに学び合うことができる。	・指導事項 展開・因数分解の公式 ・教材 教科書・副教材・プリント ・一人1台端末の活用 等 ICT機器を利用して図示する	【知識及び技能】 ・二次不等式が解けている。 【思考力、判断力、表現力等】 ・二次関数のグラフを利用しようとしている。	○	○		10
	D 単元 三角比 【知識及び技能】 三角比を求めることができる。 【思考力、判断力、表現力等】 三角比を利用して問題が解ける。 【学びに向かう力、人間性等】 質問や、お互いに学び合うことができる。	・指導事項 展開・因数分解の公式 ・教材 教科書・副教材・プリント ・一人1台端末の活用 等 ICT機器を利用して図示する	【知識及び技能】 ・三角比を求めることができます。 【学びに向かう力、人間性等】 ・三角比を求めようとしている。	○		○	10
	定期考査			○	○		1

A horizontal timeline with vertical tick marks. The first tick mark is at the left edge. The second tick mark is at approximately 10% of the width. The third tick mark is at approximately 40% of the width. The fourth tick mark is at approximately 70% of the width. The fifth tick mark is at approximately 85% of the width and has a small '1' above it. The sixth tick mark is at approximately 90% of the width. The seventh tick mark is at approximately 95% of the width. The eighth tick mark is at the right edge.

3 学 期	A 単元 三角比と空間図形 【知識及び技能】 三角比を利用して空間図形の計量ができる。 【思考力、判断力、表現力等】 三角比を利用して空間図形を把握することができる。 【学びに向かう力、人間性等】質問や、お互いに学び合うことができる。	・指導事項 展開・因数分解の公式 ・教材 教科書・副教材・プリント ・一人1台端末の活用 等 ICT機器を利用して図示する	【知識及び技能】 ・三角比を利用して空間図形の計量ができている。 【思考力、判断力、表現力等】 ・三角比を利用して空間図形を把握することができる。	○	○		10
	B 単元 データの分析 【知識及び技能】 代表値を求めることができる。 【思考力、判断力、表現力等】 適した代表値を用いることができる。 【学びに向かう力、人間性等】 質問や、お互いに学び合うことができる。	・指導事項 展開・因数分解の公式 ・教材 教科書・副教材・プリント ・一人1台端末の活用 等 ICT機器を利用して図示する	【知識及び技能】 ・代表値を求めることができる。 【学びに向かう力、人間性等】 ・代表値を求めようとしている。	○		○	10
	定期考査			○	○		1
							合計 105